



平成 19 年 1 月 31 日

各 位

会 社 名 ジャパンシステム株式会社
(URL <http://www.japan-systems.co.jp>)

代表者名 取締役社長 知場 訓久
(JASDAQ コード 9758)

問合せ先 常務執行役員人事総務本部長
磯野 勝彦

(TEL. 03-3795-1311)

平成 19 年 3 月期の業績見通し及び特別損失の発生について (四半期業績の概況の開示)

当社の平成 19 年 3 月期業績見通し及び特別損失の発生につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

なお、これは、ジャスダック証券取引所の定める適時開示規則に基づく四半期業績の概況の開示も兼ねて行うものです。

記

I. 平成 19 年 3 月期の業績見通しについて

①平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日) 連結業績予想

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想 (A)	11,375	740	350
前回発表予想 (B) (平成 18 年 11 月 17 日発表)	11,500	660	369
増減額 (A-B)	△125	80	△19
増減率 (%)	△1.1	12.1	△5.1
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月 31 日)	10,469	637	283

②平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日) 個別業績予想

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想 (A)	11,300	725	342
前回発表予想 (B) (平成 18 年 11 月 17 日発表)	11,300	650	364
増減額 (A-B)	—	75	△22
増減率 (%)	—	11.5	△6.0
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月 31 日)	10,327	631	279

③業績予想について

当事業年度の連結業績予想につきましては、ソフトウェア開発の受注およびハードウェア等の販売において厳しい状況下にあります。売上・経常利益・当期純利益とも、ほぼ予想どおり推移する見込みです。

II. 特別損失の発生について

翌事業年度に予定しております本社移転等について、かかわる減損費用を当期特別損失（117百万円）で予定しております。

都心への本社移転は、地理的な事業環境の改善と、機動的な営業展開を可能としより優位な事業展開を目指すものです。

以 上

※本予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の経済情勢や多様な要因により、予想数値と大きく異なる結果となり得る場合がありますことをご了承ください。